

令和7年度
愛媛人物博物館 冬季企画展

生誕150周年記念 栄養士誕生100周年

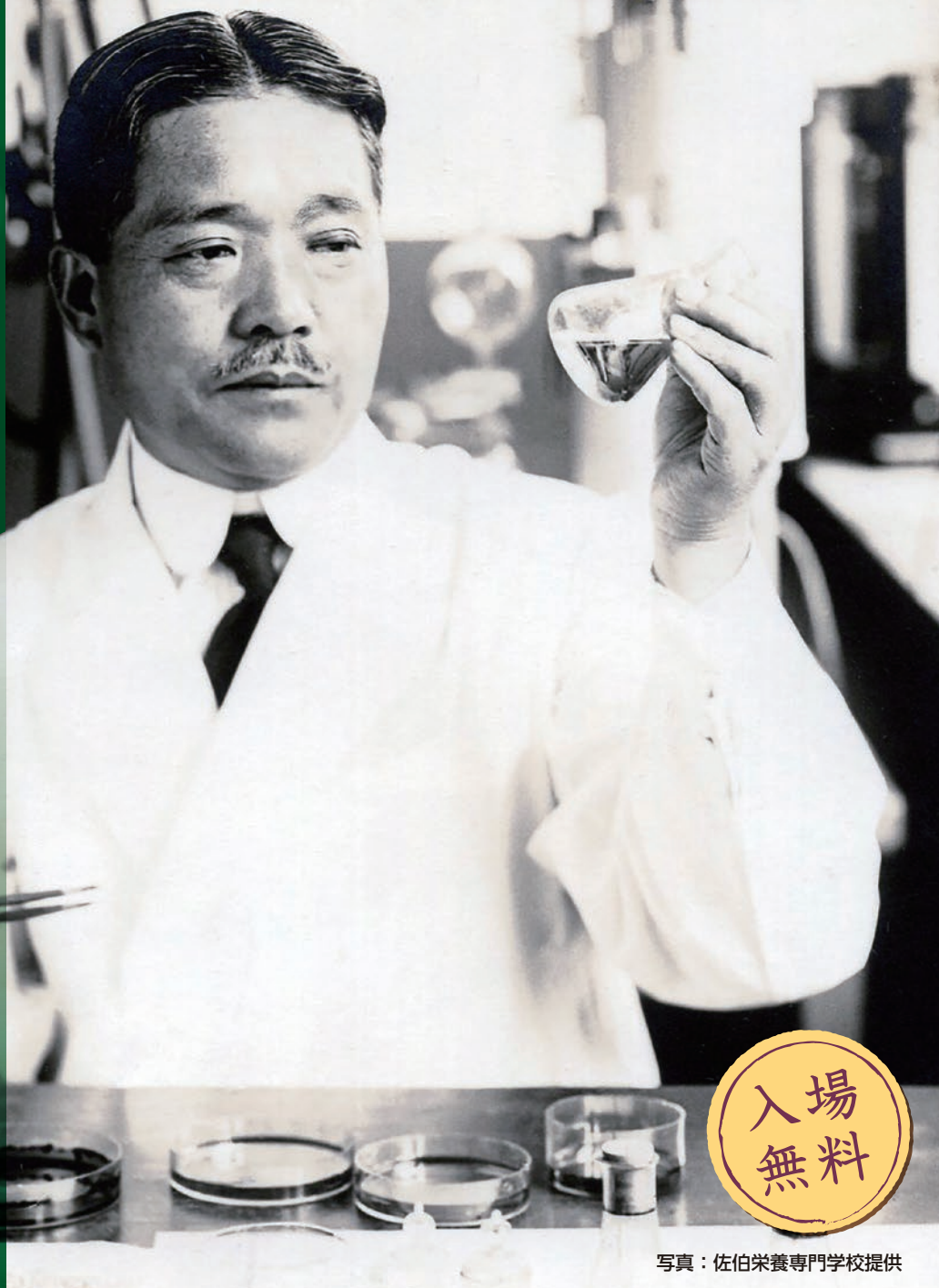
～栄養学の創始者～

佐伯

さいき

矩

ただす



入場
無料

写真：佐伯栄養専門学校提供

開催期間

令和7年12月6日(土)～令和8年3月8日(日)

休館日

月曜日(祝日及び振替休日に当たる場合はその翌日)
年末年始(12月29日～1月3日)

会場

愛媛県生涯学習センター内
愛媛人物博物館 3階 企画展示室

開館時間

9時～17時30分(博物館への入館は17時まで)
※12月6日はオープニングセレモニーのため10時30分開館予定

プレ展示

令和7年11月29日(土)～30日(日) | えひめ生涯学習“夢”まつり内
愛媛県県民文化会館

主催 / 愛媛県生涯学習センター

後援 / 愛媛県教育委員会、西条市、西条市教育委員会、伊予市、伊予市教育委員会、愛媛県栄養士会、愛媛新聞社、NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛



佐伯 矩

～ 栄養学の創始者 ～

佐伯矩は、明治9(1876)年、新居郡氷見村(現、西条市)の代々医者を生業とする家に生まれ、3歳の頃に伊予郡本郡村(現、伊予市)に移り住みました。愛媛県尋常中学校(現、県立松山東高等学校)を卒業後、第三高等学校(現、岡山大学)医学部を経て、京都帝国大学(現、京都大学)医科大学助手となりますが両校では一貫して生化学を研究し、その後、明治35(1902)年に上京して伝染病研究所に入り、北里柴三郎の下で細菌毒素と酵素を学びました。さらに明治38(1905)年にはアメリカのエール大学に留学し、生化学を研究して「ドクトル・オブ・フィロソフィー」の学位を受け、その後も研究の環境が整ったアメリカに留まるつもりでした。しかし、当時の日本では国民病と呼ばれる程に脚気や結核が猛威を振るい、国の未来を担う大勢の若者が命を奪われ続ける状況に、矩は危機感を覚えました。そして、それまでの成果から、「栄養」の研究によってその問題を解決できる可能性を見出していた矩は、母国を想う一人の日本人としてアメリカに留まることを良しとせず、帰国を決意しました。その後、世界初の栄養学研究施設を私立で創立したのを皮切りに、栄養学の研究とその成果の実践、普及に邁進して大きな成果を残し、国立の栄養研究所設立、栄養学会の独立、栄養士の創設を成し遂げました。また、矩の栄養学の知見は世界から求められ、その重要性の認識が国際的に進み、各国で栄養学研究機関の開設が推進されました。

本展では、佐伯矩生誕150周年、世界初の栄養士誕生から100周年を迎えるこの機会を捉え、「栄養学の父」と称された佐伯矩の一生を振り返るとともに、その人物像に迫ります。

第1章 佐伯矩の礎



「栄養学の父」と称された佐伯矩の原点を探るとともに、幼少期から第三高等学校医学部を経て京都帝国大学助手となるまでの、矩の少年～青年時代の足跡を、関係資料を用いて紹介します。

◀第二回学年卒業生(愛媛県立松山東高等学校提供)

第2章 栄養学を志すまで

明治35(1902)年、伝染病研究所に入所して北里柴三郎の下で細菌毒素と酵素について研究を進め、明治38(1905)年、アメリカのエール大学に留学して「ドクトル・オブ・フィロソフィー」の学位を受けるなど、医学者として飛躍し、海外での活躍を期待されながら帰国を決意するまでの足跡を、関係資料を用いて紹介します。



▲エール大学学位授与記念
(佐伯栄養専門学校提供)

第3章 栄養学の確立を目指して

世界初の栄養学研究施設を私立で設立したのを皮切りに、栄養学の研究とその成果の実践、普及に邁進して大きな成果を残し、国立の栄養研究所設立と発展に力を尽くした矩の足跡を、関係資料を用いて紹介します。



▲私立栄養研究所研究室の佐伯矩
(佐伯栄養専門学校提供)

第4章 栄養士の誕生

関東大震災(大正12年)直後から罹災小学校の給食を開始し、学校給食の拡大とともに給食現場で栄養指導ができる人材の育成が急務となったため、その専門家である栄養士の創設と養成を図った矩の足跡を、関係資料を用いて紹介します。



▲栄養学校本科第二回卒業生
(佐伯栄養専門学校提供)

第5章 海外への飛躍とその後の栄養学

世界初の国際連盟交換教授としての海外講演や、国際連盟保健機関からの著述の依頼などにより栄養学の重要性を世界に訴え、栄養学会の独立など栄養学の地歩を築いた矩の足跡を、関係資料を用いて紹介します。

◀野口英世博士と(佐伯栄養専門学校提供)

関連講座

受講無料・要事前申込(先着順、各回定員100名)
・会場は愛媛県生涯学習センター 4階 大研修室

第1回

日時 令和8年1月10日(土) 15時～16時30分
講師 上田 遥氏(東京大学農学生命科学研究科・農学部 助教/農学博士)
演題 「日本栄養思想史:佐伯矩の生涯と近代栄養学」

第2回

日時 令和8年1月24日(土) 18時30分～19時30分
講師 島崎 達也氏(伊予市教育委員会事務局社会教育課 文化財専門員)
演題 「伊予市内における佐伯矩の痕跡」

【申込方法】

- ①【Eメール・はがき】参加希望者全員の住所・氏名・電話番号を明記してお申し込みください。先着順のため、受付後に参加の可否をご連絡いたします。
②【電話・窓口】企画展関連講座とお伝えください。参加希望者全員の住所・氏名・電話番号をお伺いいたします。

展示解説会

■日時

令和7年 12月21日(日)
令和8年 1月18日(日)
2月22日(日)
3月8日(日)

※各回とも10時30分～11時30分
及び14時～15時

■場所

愛媛人物博物館 3階 企画展示室

お問い合わせ
お申し込み

愛媛県生涯学習センター

指定管理者/(株)レスパスコポレーション
〒791-1136 愛媛県松山市上野町甲 650 番地
TEL 089-963-2111/FAX 089-963-4526 URL <https://www.i-manabi.jp/>
Email top@i-manabi.jp